

「保健医療学雑誌」第13巻1号をお届けいたします。本号には、3編の原著論文（英文1編、邦文2編）、1編の短報（英文1編）、1編の報告、1編の総説が掲載されています。これらの論文は保健医療学領域に関する幅広い内容となっており、私たちの臨床に直結するものも多く含まれています。

さて、2022年2月と3月には北京オリンピック・パラリンピック冬季競技大会が開催されました。日本人選手のメダル獲得は嬉しいものでしたが、一生懸命に競技に打ち込む姿勢そのものが私たちに感動や勇気を与えてくれました。その選手を支えるためにも科学の力は不可欠であり、地道な学術活動が支えとなっています。私たちの学術活動が基盤となり、誰かの役に立ち、貢献していると思うと歩みを止めるわけにはいきません。

桜が咲き、新年度を迎える季節ですが、新たな課題・目標に向かって研究活動に励まれる方も多いと思います。各領域でのさらなる発展に期待が膨らむばかりです。ぜひとも保健医療学領域の発展に寄与する論文投稿をお願いいたします。

2022年4月1日
保健医療学雑誌 副編集委員長
三谷保弘（関西福祉科学大学）